

シリーズ⑦

南魚沼森林組合

〒949-6423 南魚沼市舞子1819番地
 ☎783-3349 FAX 783-3657



地元の山を守り、豊かな森林の再生に向けて

南魚沼森林組合は、平成17年2月に南魚沼郡南部森林組合と南魚北森林組合が合併し、現在39人の職員で南魚沼市と湯沢町の森林整備を行っています。豊かな森林を守り育て、温室効果ガス排出削減への取り組みのほか、水源の保全や土砂災害防止など森林が持つさまざまな機能を次世代に引き継いでいくために、森林環境の保全に取り組んでいます。

近年の課題は、木材価格が不安定なことや所有者が不明の森林が増加傾向であることなどです。高性能な機械を活用して効率的に作業し、森林整備地を集約するなど低コスト林業の基盤整備に向けた工夫や努力をしています。

今後は、地域や森林所有者の求めるサービスを探求しながら、林業の課題解決に取り組むとともに、働く職員の安全・安心な労働環境の向上に努め、より魅力ある森林組合をめざしていきます。



高性能林業機械で森林整備をしている様子

**今の仕事や市の政策などについて
 語ってもらいました**



次世代をつなぐ職員
 荻原真人さん



林市長

市長 市の林業施策についてどう思いますか？
 荻原 多くの山に手入れが行き届いていないと思います。山の荒廃が進み、自分の山林の境界が分からない人が増えています。山に関心を持ってもらい、森林整備を進めるためにも山の手入れに対する支援をより充実させてほしいと思います。

市長 今後の目標はありますか？
 荻原 現在、森林整備に必要な資格を取得するために勉強をしています。資格を取りつつ、南魚沼市の山をもっと知ってほしいと思います。
 市長 今後は荻原さんに市内の林業の魅力をどんどんPRしてほしいと思います。応援しています。



左から林市長、荻原さん

市長 Iターンで南魚沼市に移住したそうですね。
 荻原 以前は愛知県の車関係の会社に勤めていましたが、結婚を機に南魚沼市に引っ越してきました。この機会に新しい仕事に挑戦したいと思い、前職とは全く異なる南魚沼森林組合に就職しました。
 市長 南魚沼森林組合を選んだきっかけは？
 荻原 林業雑誌をみて「木を切る姿はカッコいいな」と思ったのが、きっかけでした。
 市長 職場の雰囲気はどうか？
 荻原 雰囲気はとても良いです。今まで関わったことがない業種で不安な面がありましたが、先輩たちが丁寧に教えてくれます。危険を伴う作業が多いですが、みんなで協力して行っています。作業はとても勉強になり、日々成長を実感しています。